

idea

NPO・行政・企業・地域の情報発信により、アイデアと出会いの機会を創ります。

ニュースレター アイデア

2014

2月号

つながり×ひろがる

いちのせき市民活動センター



～ も く じ ～

- 2 | いちのせき市民活動センター活動紹介
- 3 | 団体紹介～本郷神楽保存会～(藤沢)
- 4 | 地域紹介～花泉町 上油田第3区公民館～(花泉)
- 5 | 企業紹介～株式会社 平野組～(一関)
- 6 | 歩が行く～NPO 法人 アートで明るく生きるかわさき～(川崎)

いちのせき市民活動センター

活動紹介



- ①市民活動相談支援
- ②情報発信・収集、啓発支援
- ③地域への参画支援
- ④話し合い支援
- ⑤他事業との連携
- ⑥地域協働体への組織づくり支援

いちのせき市民活動センター 今年も一年よろしくお願ひいたします

良き年の幕開け

旧年中は格別の御厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。昨年は、これまで

の市民活動支援、コミュニティ支援の他に地域協働推進支援がセンターの大きな役割となり、各地域で懇談会やワークショップを開催させていただき、地域のみなさんと地域の現在と気づきを共有させていただきました。今ある地域と理想の地域のギャップを埋める手法が地域協働で、住んで良かったと思える地域を、みんなで納得しながら進めていくことを強く決意し、本年もスタッフ一同、皆様にご満足頂ける支援を心がける所存でございますので、何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。
(いちのせき市民活動センター
センター長 小野寺)

センタースタッフの抱負

■丙午（ひのえうま）生まれで年男の私。今年も地域の皆様、市民活動をされている個人・団体の皆様、公民館をはじめ行政や企業の皆様と

連携しながら、一関市とそこに暮らす皆様が一馬身でも先に進み、いろんな事がウマくいくよう微力を尽くしてまいります。よろしくお願ひ申し上げます。

(一関主任・一関地域担当 島山)

■私が昔からこだわる台詞が「まさに馬車のごとく」。よく言う「馬車馬のように」ではなく、ゆっくり、一步一步、時には周りの景色を楽しみながら、それでもきちんと目的地に向かって進む、そんな「観光馬車」のような市民活動が好きです。今年も楽しく、岩馬っ手(がんばって)いきましよう！

(千厩サテライト主任 室根地域担当佐々木)

■担当である花泉地域や川崎地域の訪問では新しい発見をしながら人とのつながりも広がってきました。今年も市内各地の情報を収集しながら、地域課題を一緒に解決していけるよう努力したいと思っています。

(花泉・川崎地域担当 狩野)

■明けましておめでとーございます。今年も、新たな出会いを大切にしながら地域づくりに貢献していけるように頑張りたいと思います。

(東山地域担当 鈴木)

■地域の方々との会話や関わりを大切に平成26年も頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。

(一関 須藤)

■昨年は、地域の会議や懇談会、訪問等でお世話になりました。今年も、少しでも皆様の力になれるよう努めますので、よろしくお願ひします。

(idea編集・一関地域担当 金野)

■昨年は地域での様々な活動の場へ伺い、たくさん学ばせていただきました。今年も地域の方々の活動やつながりが良い方向へ広がるよう、サポートに努めてまいりますので、よろしくお願ひ致します。

(千厩・藤沢地域担当 佐藤)

年始内部研修の様子



団体紹介



保存会の皆さん

会長の佐藤賢吉さん（手前中央）
事務局の千葉巳喜男さん（左上）

～基本情報～

- ◆会長：佐藤 賢吉 さん
- ◆事務局：千葉 巳喜男 さん
- ◆連絡先：〒029-3522
一関市藤沢町藤沢字葉山平 28
- ◆TEL：090-4314-0328

時を経ても変わることなく受け継がれる先代の意志 遙か昔の歴史と共に 伝統ある神楽を未来へ

本郷地区に伝わる民俗芸能

一関市藤沢町の中心部から、国道456号線を1.5km程南下した場所にある白藤交流館内。1月上旬のとある夜、館内に響く太鼓やチャップアの賑やかな音に合わせ、地域の子ども達が郷土芸能発表会に向けた神楽の練習を行っていました。今回は、子ども達に指導を行い、本郷神楽を伝承する本郷神楽保存会の活動と歴史をご紹介します。

同保存会は、7代目会長である佐藤賢吉さんを中心に、本郷地区在住の20代から80代の男女11名の会員で構成され、全員が本郷神楽を踊り指導することができます。昨年は、藤勢寺や葉山神社の例大祭、藤沢農業祭や幕納め（忘年会）等6回以上も神楽を発表。今ではすっかり地域に定着した本郷神楽ですが、その起源は明治時代に遡ります。

今から95年程前、瑞山神楽を習得した加藤勇八氏が旧室根村浜横沢地区に神楽を伝え、それを習い伝承したのが、保存会の初代会長である佐藤留五郎さんです。その後、初代に続き二代目、三代目と会長が代わっても、本郷神楽の歴史は途絶えることなく、保存会員の手により

代々受け継がれてきました。

今のような便利な記憶媒体が無かった当時、神楽の記録を残す唯一の手段は文字に著すこと。「先代の先生が書いた本です」と見せていただいた本には、漢文のような見慣れない文字で、複雑な振り付けや台詞の一切が示されており、紙の質感や文字の形からは時代を感じました。本に記されてある文章は読みやすいよう現代文に直しますが、神楽独特の節回しや言い回しがあるため、むやみに言葉を変えられません。

また、「踊りを教える時は文字や口で説明するより、目で見た方が伝わりやすい」と、舞台発表した踊りは映像としてDVDに記録。「昔撮ったビデオの映像を編集しDVDに移す作業は、半日かかりました」と言う佐藤さんの言葉からは、代々積み重ねてきた本郷神楽の歴史を未来に継承したいという意志の強さを感じました。

本郷神楽の特徴と強み、

地域の小学生による発表会

本郷神楽の特徴は神舞（神様に奉納する舞い）の多さで、7つもの演目が継承されている神楽は市内でも非常に稀とのこと。さらに、もうひとつの特徴は新刀を使う演目が

あることです。「天叢雲の宝剣由来記」という演目では、暴れる大蛇を新刀で切りつけた際に、大蛇の体から吹き出す赤い糠を見た観客は「本物の刀だ！」と驚くそうです。

取材時は、1月12日に行われる「第32回藤沢町子ども郷土芸能発表会」の練習が行われていましたが、この発表会は元々、本郷神楽保存会の活動がきっかけで始まりました。33年前、50名程の小学生が地域の方々の前で神楽を発表したところ、「来年からは藤沢町が音頭をとって続けよう」ということになり、町内にある複数の民族芸能が参加する程にまで規模が拡大。大会当日は、体全体を使い躍動感溢れる見事な舞を披露。子ども達が練習の成果を見せようと一生懸命踊る姿に、強く心を打たれました。



舞台発表を終えた小学生と保存会の方々

一関市花泉町 上油田第3区公民館

地域紹介



館長・猪股徳征さん(右)と
区長・猪股勇一さん(左)

～基本情報～

◆館長：猪股 徳征 さん

(平成25年度～)

◆花泉町油島の上油田第3区公民館は、24世帯66人が暮らす農村部の集落です。銘木笠松の保全活動などの共同作業を通して楽しい地域づくりに取り組んでいます。

アイデアを出し共同作業を通して楽しい集落をつくる

地域のシンボル「笠松」を守る

上油田第3区のある花泉町油島地区は岩手県の最南部に位置し、宮城県登米市及び栗原市に隣接しています。上油田第3区は、県道若柳花泉線の西側で上油田川を挟んで水田が広がる緑豊かな農村地帯です。

「ここは上油田行政区に入り、第1区、第2区、第3区と分かれています。それぞれが集会所の役目をする公民館を持ち、自治会的な活動をしています」と区長さんは説明してくれました。

集落内の中心、農道交差点脇に、樹齢約300年のアカマツが植えられている公園があります。高さは10m、幹回りは2.1m、枝は南北9m、東西7mに広がる銘木で、四方に大きく枝を広げた姿から「笠松」と呼ばれ親しまれています。

昭和40年代前半、圃場整備事業が行われた際、田んぼの中にあつた松の古木を伐採する予定でしたが、住民の総意は「残して大切に世話しよう」と現在地に移したのが始まり。その後、上油田笠松会を組織しこれまで熱心に保全活動に取り組んできました。会の主な活動は、毎月の草刈り、8月に害虫駆除の薬剤散布、お盆前は松の木に元気をつけるため

の松かさ取り、11月はこも巻き、12月は雪つりと一年を通して活動を行っています。

これまでの努力が認められ、平成20年度にいちのせき百景に取り上げられ、平成25年度には一関市景観まちづくり賞をいただきました。「大変栄誉なことです。今では集落内のシンボルとしてなくてはならないものとなっております。これからも大事にお世話していきたいと思えます」と区長さんはうれしそうに語ります。

祭りで地域のつながりを作る

盆踊りは、盆の時期に死者を供養するために行われる踊りで、集落内でも毎年行ってきました。

「内容がマンネリなのか、なかなか人も集まらなくなってきました。もっと人が集まることをしようと考えたのが灯籠飾り流しです」と区長さん。しかし、集落内を流れる川は水量も少ないため、川に流すのではなく吊って飾ることにしました。

場所は笠松の公園。毎年8月14日に集落内の人や帰宅客ばかりでなく、近隣集落の方も招待し、賑やかに灯籠飾り流しが行われます。灯籠の下でご先祖の供養を行った後、子供も大人も一緒に盆踊りを楽しみます。

共同作業で地域に元気をつける

5年前、集落内の集まりで「最近地域の人たちが集まって共同作業をする機会がなくなった。休耕田を利用して地域の特産物を作ってみよう」と話がまとまりました。そこで目を付けたのが『マコモ』。

マコモはイネ科の水生植物で、肥大した茎『マコモタケ』は低カロリーで食材としてどんな料理にも相性が良く、葉をお茶にして飲めば解毒作用や免疫力の強化など優れた効能が期待できると言われています。

先進地を視察して勉強するとともに「集落ビジョン活動助成」、「中山間地域等直接支払制度」などの補助金を活用して本格的に栽培に取り組みました。「共同作業を通して親睦も深まり地域も元気になりました。楽しい集落として次の世代へ引き継げるようにしたいものです」と館長さんは語ります。



地域のシンボル「笠松」

株式会社 平野組

企業 紹介



平野組親睦会の皆様

～基本情報～

- ◆代表取締役社長 須田 光宏 さん
- ◆住所：〒021-8555 一関市竹山町6番4号
- ◆TEL：0191-26-3711
- ◆FAX：0191-26-3718
- ◆創業：昭和21年10月1日
- ◆設立：昭和34年3月5日

より地域に役立つ建設会社として

地域に愛される企業として

私たちの身近にある、学校・病院等の各種施設や一般住宅の総合建設及び生活や暮らしに欠かせない各種工事等を行っている株式会社平野組は、昭和21年10月に、北上川を利用して木材を運搬する「平野屋材木店建設部門」が母体となり創業開始。昭和34年3月、株式会社平野組と改称し組織変更等を行い、岩手県を代表する建設会社としての基礎を構築。

創業間もなく、一関市に壊滅的な被害を与えた、カスリン台風とアイオン台風は、平野組にとっても、工事現場や製材工場の浸水、流失等未曾有の被害をもたらしました。そんな状況の中、同社は水害にあわれた地域に仮設住宅を建て、筏の材料となる丸太を提供するなど、市民の復旧復興に地域の企業として惜しみなく力を注いできたとのことで、地域に根ざす企業としての原点が感じられました。

自然と共存する取組み

太陽の恵みを光や熱に、風や水からエネルギーとして取り出す「自然エネルギー自給」という言葉は「存

知でしょうか？同社では、10年前より再生可能エネルギー事業に目を向け地域環境に対する活動に力を入れてきました。

平成18年には小型風力発電販売事業を開始、平成24年12月に太陽光発電所を社有地へ開設し、自社の使用電力は自社で賄うことをコンセプトに、CO2削減及び電力不足対策に取り組んでいます。東日本大震災時には小型風力発電機が非常用電源として携帯電話機の充電や、店舗レジの電源として効果が発揮されました。また、小水力(マイクロ)発電の建設実績もあります。

地域の将来を担う子どもたちに「なぜ太陽や風・水で電気が？」といった疑問を与え地球環境に対する興味の輪を広げていくことも、同社の願いの一つのことです。

地域の環境も守ります

同社では、「平野組親睦会」が主体となつて行う、清掃奉仕活動を実施しています。

同親睦会は、同社会員相互の親睦を深めるため、平成に入り結成され、スポーツ交流会や社内研修の計画・実施を行っていましたが、「活動拠点となっている地域に少しで

も貢献を」と、毎年数回、国道4号線等のゴミ拾いや草刈り等で、住み良い地域・安全な道路の環境美化に努めています。

また、平成21年5月には、照井土地改良区(阿部克郎理事長)と、一関市街地と平泉町内の二か所で、農業用水路のアドプト(養子縁組)協定を締結しました。この協定は、地域の公益機能を有する共有財産として、水路施設等の清掃、緑化活動、生物保護等を行い、水路施設等への愛着心を深め、清潔で快適な地域づくりを推進することを目的としています。

同年7月に初めてのアドプト活動を行い、「清掃奉仕は親睦会活動として毎年行っているのです、社員らはお手の物だった」と、取材でお話を伺った総務課長の菊池さんは振り返り、「今後も従業員一同地域に根ざす企業として、一層の努力をしていきたい」と語っていただきました。



本社園庭もきれいに整備されています。

◆◆◆◆センタースタッフの体験レポートです◆◆◆◆

歩 が 行 く

◆川崎町 NPO 法人アートで明るく生きるかわさき主催の音楽交流会に潜入しました◆



①笑顔あふれる交流の場。「音楽療法で交流」は川崎公民館音楽研修室で月一回水曜日に開催しています。歌や踊りが苦手な方でも大歓迎。見ているだけでも楽しい交流会です。(写真は秋の交流会の様子)

②今回は、娘たちの冬休み期間でもあったため一緒に参加させていただきました。まずは、一人一人自己紹介。名前のお後にお正月中の思い出を一言ずつお話ししました。

③2月1日に開催される「第28回かわさき健康福祉まつり」で、ステージ発表するダンスの振り付け中。みんな真剣です。な！！なんと、あの名曲をピンクレディー「UFO」の振り付けで踊ります。

④ダンスの猛特訓後は、みんなで和気あいあいとゲーム大会。特大ジェンガにハラハラドキドキ♪

⑤「お姉ちゃ〜ん」と姉から離れない我が家のお子。恥ずかしいのか、くつつき虫になりました。

⑥普段の交流会は、楽器に触れたり、リズムを感じて歌を歌ったりします。(写真は秋の交流会の様子)

■音楽が持つ力

「♪音楽療法で交流♪」は、NPO法人アートで明るく生きるかわさき主催「みんなの居場所づくり事業交流会」の一環で、音楽療法士の杉山ふみ先生を講師に迎え毎月一回水曜日に川崎公民館音楽研修室で開催されています。

障がいのある方の仲間づくりや、音楽を通じて障がいのある方と地域住民の交流を図ることを目的としており、歌ったり、楽器に挑戦したり、ダンスやゲームなどを通して、心や体をリフレッシュすることができ、誰もが自然に笑顔になる交流会です。普段の交流会では、さまざまな楽器を触って鳴らしてみたり、リズムに乗ってダンスをしたり、ピアノのBGMでゲームを楽しんでいます。10月からは、「かわさき健康福祉まつり」でステージ発表するダンスの練習を行っています。

取材日は、雪が舞う冷え込みの激しい日でしたが、沢田研二の「勝手にしやがれ」の曲に、ピンクレディー「UFO」の振り付けでダンスの練習をしていると、自然と体が温まってきました。この、交流会に毎回参加している千葉礼子さんは、「今度の発表会で、たくさんの方々に日頃の練習の成果を見てもらうのが楽しみ。『上手だったね』と褒められるように頑張りたい」と語り、多くの方々に日頃の成果を発表する機会を楽しみにしている様子でした。練習の後は、みんなでゲームをしたりお茶を飲んだりし交流を深めました。

イベント



ボランティア

情報コーナー



第27回一関バツハフェスティバル

ピアノ4台アンサンブルによる「バツハの先生と100人の子どもたち パートⅧ」赤ちゃんコンサートを開催します。赤ちゃん、保育園・幼稚園の子どもたちが、親子で楽しめるコンサートとなっております。

【日時】平成26年2月2日(日)

開場：午後2時/開演：午後2時半

【場所】一関文化センター 大ホール

【料金】入場無料

【問合せ】一関市文化祭実行委員会

【電話】0191-21-2121

ワークルールを学ぼう

労働基準法基礎講座「ワークルールを学ぼう」は、特定社会保険労務士の佐藤政顕氏を講師に招き、労使間トラブルや早期離職を未然に防ぐことを目的に、働く際の権利や義務などの「職場で働く際の法律基礎知識」を学ぶことができます。

【日時】平成26年2月3日・10日・17日

全3回(月曜日)午後7時~午後8時半

【場所】一関勤労青少年ホーム

【料金】無料(定員：先着20名)

【持ち物】ノート・筆記用具

【問合せ】0191-21-2144

福祉のお仕事出張相談

岩手県社会福祉協議会 岩手県福祉人材センターによる出張相談では、相談員が福祉・介護の仕事に関する相談に応じます。お気軽にご利用ください。尚、日時により開催場所が異なりますのでご注意ください。

【日時①】平成26年2月4日(火)午後1時半~午後3時半

【場所】いちのせき市民活動センター せんまやサテライト

【日時②】平成26年2月18日(火)午後1時~午後4時

【場所】ジョブカフェ一関

【料金】相談無料(予約優先)

【問合せ】同人材センター-080-1651-6205(佐々木)

ギターだけの音楽会

ソウルフルでJAZZなギタリスト杉本篤彦氏が、ガットギターをこよなく愛する若きギター演奏集団GEEPS'と出会った! 厳寒の季節に送る、ギターだけの熱く楽しい音楽会。GEEPS'メンバーには一関市大東町出身者も2名参戦!

【日時】平成26年2月8日(土)

開場：午後1時半/開演：午後2時

【場所】大東コミュニティーセンター(室蓮ホール)

【料金】大人1000円、中高生500円

小学生以下無料

【問合せ】摺沢公民館 0191-75-2229

一関市・大東大原水かけ祭り

「火防祈願」「無病息災」「家内安全」を祈って勇ましく走り抜ける裸男たち。350年前の江戸時代から続く伝統的な祭り、みちのくの極寒2月に行われることから「天下の奇祭」とも呼ばれています。一関市を代表する冬の祭りです。

【日時】平成26年2月11日(火・祝)

午前9時~午後3時半(水かけは午後3時)

【場所】一関市大東町 大原商店街他

【料金】見物無料

(駐車場料金は祭り協力金として500円)

【問合せ】同保存会(大原公民館内)0191-72-2282

第7回せんまやひなまつり

桃の節句を大正ロマン漂う千厩酒のくから交流施設(国有形文化財旧佐藤家住宅・旧横屋屋造)や千厩商店街で、ひな飾りや手作りつるし雛をはんなり楽しんでみませんか? 期間中、さまざまなイベントも開催します。

【日時】平成26年2月11日(火・祝)~3月3日(月)

午前10時~午後4時

【場所】千厩酒のくから交流施設・千厩商店街等

【料金】入場料100円

【問合せ】千厩酒のくから交流施設

【電話】0191-53-2070

いちのせき市民活動センター主催講座のお知らせです。受講料無料ですが、事前に申し込みが必要となります。



NPOなんでも相談会

「これから活動をはじめたい」「団体の運営についての悩み」「会計記帳簿のつけ方は?」「助成金を申請したいけど・・・」等、市民活動団体の活動等に役立てていただく相談会です。団体はもちろん、個人でも申し込みが可能です。

【日時】平成26年2月8日(土)

午後1時~午後3時

【場所】なのはなプラザ4階 会議室

【問合せ】いちのせき市民活動センター

【電話】0191-26-6400

【FAX】0191-26-6415

情報発信のススメ

市民活動団体や、商店を営むみなさん、個人で何か活動をしてみたい方など、実際に自分たちの活動にあった情報発信の方法を学び、日々の活動に活かしてみませんか? 今回の講座では、すぐに使える情報発信方法のノウハウを伝授します!

【日時】平成26年2月17日(月)

午後6時~午後8時

【場所】いちのせき市民活動センター せんまやサテライト

【問合せ】いちのせき市民活動センター

【電話】0191-48-3735

【申込み締切】平成26年2月10日(月)

いちのせき 市民活動センター

センターの連絡先はこちら



住所：一関市大町 4-29
 なのはなプラザ4F
 電話：0191-26-6400
 FAX：0191-26-6415
 営業時間：朝9時～夜6時
 休館日：日・祝
 スタッフ：6名

ホームページ：<http://www.center-i.org/>

せんまやサテライト

サテライトの連絡先はこちら



住所：千厩町千厩字町 149
 電話：0191-48-3735
 FAX：0191-48-3736
 営業時間：朝9時～夜6時
 休館日：日・祝
 スタッフ：3名



メール：center-i@tempo.ocn.ne.jp

FMあすも

小野寺センター長出演の「人そだて地域そだて」のコーナー（毎週水曜日、11時半～）の一部を紹介します。

◆1月15日放送「地域における新しい仕組み作り」

1月15日の岩手日日新聞に、一関市の人口が12万6千人を割り込んだという記事が掲載されました。地域づくりは昔から行われ続けていますが、人口減少や少子高齢化等の時代の変化により、昔は出来ていたことが今は出来なくなってきています。そのために、今後は新しい仕組み作りが求められます。

昨年末に参加させていただいた地域懇談会で、参加者の方が話した「住んでよかったと思える地域をつくるのが、地域づくりだろう」という言葉が心に響きました。

お知らせ

◆FMあすもに出演する団体を募集しています。

毎週火曜日の午前7時と午後2時に放送している「市民活動いちのせき」のコーナーに出演してみませんか？一関の市民活動団体さんなら、どなたでも出演できます。団体で行っている活動内容の紹介やイベント告知、会員の募集など、リスナーの皆さんに聴いてほしいことを自由にお話するコーナーです。

初めて出演する方でも、FMあすものパーソナリティの方が優しくリードいたしますので、お気軽にお問合せ下さい。申込やお問い合わせは、いちのせき市民活動センターまでお電話ください。

2月のまちのお知らせ

1	ばちばちおはなし会（千厩） 第28回かわさき健康福祉まつり（川崎）	15	
2	第36回大東読書まつり（大東） 猿沢地区芸能発表会（大東）	16	
3		17	
4		18	てんとう虫教室「調理実習・アート交流（遊書）」（川崎）
5		19	第8回ひょうたん学級（花泉） みんなの居場所づくり事業交流会「音楽療法で交流♪」（川崎）
6	一関地域公民館連携青年講座「Ican」（一関）	20	大東高校情報ビジネス科教育成果発表会（大東）
7		21	
8	ギターだけの音楽会（大東） 両巻地区造形美術展 ～2月9日まで（千厩）	22	
9	地域づくりフォーラム（藤沢） 第7回わんこもち大会（一関） かわさき芸能発表会（川崎）	23	第27回民謡・民舞踊の集い（千厩） 第15回一関藤沢市民劇場（藤沢）
10		24	
11	第7回せんまやひなまつり ～3月3日まで（千厩） 一関市・大東大原水かけ祭り（大東）	25	第6回YOIMACHI づくり講座（花泉）
12		26	
13		27	
14		28	

今月の表紙



千厩町第3町内自治会婦人部は、今年の干支と千厩の馬にちなんで馬の人形の制作を行いました。この可愛い馬のお人形はせんまやひなまつり期間に各商店街に飾られるとのこと。ぜひ、せんまやひなまつり期間中、商店街にも立ち寄りみてくださいね。

編集後記

明けましておめでとうございます。本年も地域の皆様、各種団体の皆様とともに一関市を盛り上げ、お役に立つ情報の提供を行って参りたいと思います。スタッフ一同今年もよろしくお願いいたします。



あなたの「知りたい」に、担当スタッフが答えます。

- Q1 いちのせき市民活動センターに会議でファシリテーターを依頼したいのですが・・・
 A1 当センターでは、会議や話し合いによる合意形成や参加意欲向上を図るような方法や手法をお伝えするためにファシリテーターの依頼も受け付けております。まずは、お近くの事務所にお立ち寄り御相談下さい。